

# 皆さまから寄せられた 質問にお答えします

Q “中古の下着”は失礼にあたりませんか？またどの程度までOKですか？

A 寄せられた中古の下着はパキスタンでリユース販売しています。

卸価格も高くたくさん集めたい品目です。

1kgあたり女性下着が450ルピー、男性下着が130ルピー、子どもの下着が160ルピーと平均卸価格(約100~110ルピー)より高いアイテムです。また、日本から来る中古の下着は品質が良いとバザールで販売していた店主が教えてくれました。状態としては、汚れや破れがないもの、まだご自分が下着として使える状態のものを集めています。



カラチ市内のバザール  
女性の中古下着を販売していた

Q 女性の下着でキャミソールなどの肌着は集めませんか？

A 新品の肌着・キャミソールは集めています。

それらは、古着ショップやフリーマーケットなど国内で販売しています。

ブラジャ・ガードル・ボディスーツ以外の中古のものは、パキスタンでも需要がないため回収していません。

Q 子ども服が120センチまでなのはなぜですか？

A パキスタンの子どもたち(特に女の子)は小学校に上がるくらいの年齢になると民族服を着て生活をするようになります。

アル・カイルアカデミーで学ぶ子どもたちも多くが民族服を着て学んでいます。需要がない(高く販売できない)ため、回収していません。一方男の子(男性も)はTシャツにジーンズで生活している子もいて需要があるため夏服のサイズ制限はありません。

民族服を来て通学する女の子たちアル・カイルアカデミー



Q スカートや女性のスーツは回収できませんか？

A スカートや女性のスーツの回収は行なっていません。JFSAで回収する品目は前回の回収量と在庫の状況、パキスタンでの販売価格が高い物かどうかをAKBG(アル・カイル事業グループ)と相談しながら決めていきます。

パキスタンの女性は民族服を着て生活しています。そのため輸出をしても利益(学校の運営費)を作りだすことができません。

JFSAが輸出している全品目の卸売価格の平均は1kgあたり100~115ルピーでスカートや女性のスーツは1kgあたり20ルピーです。



Q 年間の回収スケジュールを教えてください

A 年3回(1月~5月~9月~)回収しています。次回は5月11日~6月13日(前半)、6月15日~7月18日(後半)を予定しています。

今回の回収(1/19~)に古着や毛布などお送りいただければ、5月からの回収のご案内を送付させていただきます。

また、生活クラブのお店デポー(浦安とおおたかの森除く)では、偶数月の第一木曜日から日曜の4日間、回収を行なっています。次回は2月1日~4日。

※回収品目は変わります。毎回ご注意ください。

Q 古い額面の未使用切手やハガキ、年賀状も集めていますか？

A 古い額面の未使用切手やハガキ、年賀状も集めています。

これらをハガキや切手に交換し、古着や毛布の回収案内やJFSAの会報、ショップのダイレクトメール(セールなどのお知らせ)の送付に活用させていただきます。昨年度は発送費の約9割は、ハガキや切手の寄付で賄うことができました。

※投函済みのハガキ、使用済みの切手は集めていません。  
プリンターでのミスプリントしたハガキは交換可能です。

他にもご不明な点はJFSAまでお電話やFAX、メールなどでお問合せ下さい。